

新小山市民病院だより

2025年9月1日号

病院長挨拶 ウェルビーイングの向上

----- 理事長・病院長 佐田 尚宏 -----

今年も夏の暑い日々が続いています。

皆さん、今月も熱中症には気をつけてお過ごしください。

季節によって、病院に入院される患者さんの数・疾病の種類は異なります。冬場には心筋梗塞などの循環器疾患、脳卒中などの脳神経内科・外科疾患が増加して、県内の多くの病院は満床になりますが、夏場の患者さんはそれ程多くありません。

特に昨年、新小山市民病院では5月～7月の入院患者数が例年よりも少なく、それに加えて昨今の物価高や賃金上昇のコスト上昇があり、2024年度決算は地方独立行政法人化以降、初めて赤字となりました。病院運営は厳しい状況が継続していますが、今年度呼吸器外科、産婦人科の常勤医が入职したこともあり、昨年度と比較して手術件数が着実に増加し、5・6月の病床稼働率は例年並みに復活しました。提供する医療の質を向上するためにも、財務基盤の安定化は重要で、そういう点にも十分配慮して、小山市民の方々の健康を守る活動を継続していきますので、引き続き宜しくお願い致します。

小山市では、地域の生活環境改善、自然環境の保持等で疾患を予防する0次予防に力を入れています。「第3次健康都市おやまプラン21」の12年計画が今年からスタートしました。病院では病気の診断・治療を行います。皆さんが病気にならないことが、より重要です。

日々の生活の中で、ご自身の健康、“ウェルビーイング”について考える時間をとることを習慣づけると良いですね。



ウェルビーイング (Well-being) とは

ウェルビーイングとは、well (よい) と being (状態) からなる言葉で、精神・肉体の健康と社会的な健康を意味する概念のことです。



理念

皆様から信頼され必要とされる地域密着型の急性期中核病院を確立する

基本方針

1. 根拠に基づく安全で質の高いチーム医療を行います
2. 患者及び家族の皆様が、納得し満足できるように寄り添って支援します
3. 職員同士が自発的、主体的に対話し協働する関係性を作っていきます
4. 地域との連携を深め、地域の中核病院としての責務を果たします
5. 全ての職員が心身ともに健康に生き生きと働ける職場を作ります
6. 健全経営を維持し、経営基盤の強化を図ります



目次

1. 病院長挨拶
2. 新任医師紹介
3. ふれあいまつり
4. お知らせ

----- 新任医師紹介（7 月、8 月入職）（氏名、診療科、ひとこと） -----

あき ね だい
秋根 大

内科・総合診療科部長（感染症）

感染症の予防と拡大防止に努め、病院の機能維持、ならびに、皆さまが安心して医療を受けられる環境づくりを目指します。

す とう とも ゆき
須藤 智幸

麻酔科副部長

安心して手術を受けて頂けるよう、尽力いたします。麻酔に関して、何か質問や不安なことがございましたら、遠慮なくお尋ねください。



なか ざわ しょう こ
中澤 晶子

呼吸器内科副部長

呼吸器診療とコロナ診療で 3 年間、常勤医師として働いておりました。その後、非常勤医師として外来のみ担当しておりましたが、再度、常勤医に復帰させていただきます。親切で丁寧な診療、多くのスタッフと協力し安心できるチーム医療を目指して励んでまいります。どうぞよろしくお願いします。

たか やま たく や
高山 卓也

眼科

患者さんご家族のお気持ちに寄り添い、「この眼科に来て良かった」と感じていただけるよう、丁寧で分かりやすい診療を心がけております。眼について少しでもお困りのことがございましたら、どうぞお気軽にご相談ください。



----- 令和 6 年度決算について -----



～ 厳しい経営環境のもと、奮闘及ばず地独法化 12 期目にして初めての赤字決算 ～

地域の皆さまに最良の医療をお届けするためには、黒字継続による確固たる経営基盤の維持・強化が不可欠という認識のもと、令和 6 年度も質の高い医療提供による収益の積み上げと費用の適正化を図ることで最終黒字を確保すべく、職員一丸となって取り組んでまいりました。

しかしながら、様々な要因による年度上半期の入院患者数（病床稼働率）の減少に加え、物価高騰や人手不足等による費用増大の影響もあり、職員の奮闘及ばず地方独立行政法人化以降初めての最終赤字（約 1 億円）となりました。

一方で、年度下半期には入院患者数（病床稼働率）も急激に回復し、入院・外来収益を柱とする本業の利益である医業収益においては過去最高額を確保できたことは、今後に向けた明るい材料となりました。

「赤字は続けない。」の合言葉のもと、業績のV時回復に向け職員は日夜労を惜しまず職務に邁進しており、また地域の皆さまの温かいご支援もあり、おかげさまで、令和 7 年度は現在までのところ令和 6 年度を上回る入院患者数（病床稼働率）で推移しています。

今後も地域の皆さまのご期待にお応えしつつ、より効率的な病院経営を実践することで、持続可能な地域中核病院として一層の医療機能充実に努めてまいります。

引き続き皆さまのご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

医業収益(億円)



入院患者数(人)



外来患者数(人)



第12回

新小山市民病院 ふれあい祭り

10月19日
10:00
～15:00 予定

『医療のチカラ、
地域のチカラ ～ともに歩む小山の未来～』

◇ ミニ講演会 ◇

『みなさんと「がん」について考えましょう』

佐田 尚宏 病院長

『クイズで学ぶ感染症』

感染看護認定看護師 金子 秀樹 看護師

※講演内容・時間等が変更になる場合がございます。

◇ 体験コーナー ◇

内視鏡体験

調剤体験

車いす体験

白衣体験

静脈探し体験

※他にも多数のコーナーを
開催の予定です。



◇ ステージイベント ◇

オープニングセレモニー
ダンススクール chaRENGe

ダンススクールチャレンジ
chaRENGe

ふうにや
& むむにや



ランチイベント
小山市交響
吹奏楽団



ランチイベント
フレイルダンス

Oyama City
Symphonic
Wind Orchestra

エンディングセレモニー
とちぎジュニア
オーケストラ



※イベント内容・時間等が変更になる場合がございます。

◇ 盛りだくさんのイベント ◇



お弁当



たくさんのイベントを
ご用意してお待ちしています。

マスク着用



病院内では必ずマスクを
ご着用ください！
ご協力をお願いします。

駐車場ののご案内

お車でご越しのお客様は右図の
外来駐車場をご利用ください。



Shin-Oyama City Hospital
地方独立行政法人

新小山市民病院

〒323-0827 小山市大字神鳥谷2251番地1
TEL: 0285-36-0200(代) FAX: 0285-36-0300
休日夜間受付: 0285-36-0290



後援 (一社) 小山地区医師会 (一社) 小山歯科医師会 (一社) 小山薬剤師会



病院からのお知らせ



診断書等料金改定のお知らせ

いつも当院をご利用いただき、誠にありがとうございます。
このたび、各種診断書等に関する文書料金を、昨今の諸経費の上昇を受けて改定させていただくこととなりました。長年価格を据え置いてまいりましたが、今後も質の高い医療サービスを提供するためのやむを得ない判断でございます。何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。

改定内容

- ・改定日：2025 年 8 月 1 日以降のご依頼分
- ・対 象：診断書等（各種文書）

今後とも安心と信頼の医療をお届けするため、職員一同努めてまいります。
変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

詳細はこちら➡

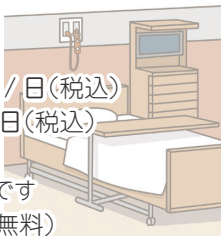


床頭台設備（テレビ・冷蔵庫・金庫）の利用料金改定のお知らせ

このたび、2025 年 8 月 1 日より、病室内に設置されております床頭台設備（テレビ・冷蔵庫・金庫付）の利用料金を、下記の通り改定させていただくこととなりました。

改定内容

1. テレビ・冷蔵庫利用料金：550 円 / 日（税込）
2. 冷蔵庫のみの利用料金：330 円 / 日（税込）
3. イヤホン代金：440 円（税込）
※ご自身で準備いただく場合は不要です
4. 金庫利用：無料（防犯の観点から無料）



注意事項

個室以外でのテレビ視聴につきましては、他の患者さんへのご迷惑を防ぐため、イヤホンのご使用をお願いしております。何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。

当院では、患者さんにより快適にお過ごしいただける環境作りを目指し、引き続きサービス向上に努めてまいります。ご理解とご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

職員採用のお知らせ

・看護師

2025 年度第 3 回採用試験

（採用日：2026 年 4 月 1 日）

試 験 日：11 月 15 日（土）

応募期間：9 月 1 日（月）～ 10 月 31 日（金）

・医師・その他職種

※詳細はホームページ（職員採用サイト）をご覧ください。ご応募お待ちしております。

お問い合わせ先 人事課 ☎ 36-0285



防火避難訓練を実施しました！

7 月 2 日（水）に、小山市消防本部のご指導のもと、防火避難訓練を実施しました。

今回は、病棟での火災を想定し、消防署への通報、初期消火、延焼防止、そして入院患者さん（模擬患者）の屋外避難場所への避難誘導を行いました。また、訓練を終えた後は、小山市消防本部より消火器の使用法のご指導をいただき、そして、ありがたい講評を得、参加者全員で今回の訓練を振り返りました。佐田病院長の結びの挨拶にあった「病気も火災も日頃の予防と対策が必要です」の言葉を胸に、職員一同、今回の訓練を通して明らかになった課題を改善していくとともに、「皆様から信頼され必要とされる、地域密着型の急性期中核病院を確立する」の理念の下、真に災害に強い病院を目指してまいります。



糖尿病教室開催のお知らせ！

～糖尿病について一緒に学んでみませんか～

「糖尿病の併存疾患とその対策」／糖尿病・代謝内科

加藤 夏果 先生

「フォーミュラ食とお酒」／永山医院 院長 永山 大二 先生

「糖尿病と合併症」／看護部

「糖尿病に関する検査について」／臨床検査部門

「糖尿病の運動療法」／リハビリテーション部門

「糖尿病の薬の話」／薬剤部門

「糖尿病の食事療法」／栄養管理部門



日 時 10 月 5 日（日）9 時 30 分～12 時（9 時より受付開始）

会 場 新小山市市民病院 2 階 さくらホール

参加費 無料 定 員 50 名（先着順）

※軽い運動を予定しています。動きやすい服装でご参加ください。

受付期間 10 月 1 日（水）まで

直接総合案内、またはお電話でお申込みください。

電話番号 0285-36-0282（総務課）

受付時間 月～金 / 8 時 30 分～17 時



地方独立行政法人 新小山市市民病院

〒323-0827

栃木県小山市大字神鳥谷 2251 番地 1

☎ 0285-36-0200（代表）

URL <https://tochigi.hospital-shinoyama.jp/>

職員採用サイト <https://recruit.soch.jp/#works>

